

会員ならびに関係各位

岐阜県嚙下障害研究会

平成30年度第6回研修会（症例検討・講演）のご案内

岐阜県嚙下障害研究会

会長 豊島 義哉

平成30年度第6回研修会（通算55回成人・高齢者領域研修会）を下記の通り開催します。
 症例検討では、昨年10月に朝日大学歯学部へ就任しました谷口裕重先生に1症例提示していただきます。
 講演は、摂食嚙下リハビリテーションにおいて、呼吸器、口唇、舌、下顎の働きの影響は大きく、特に、舌の機能の重要性については最近の論文でも散見されますが、訓練法についての詳述は少ない状況です。小児の発音指導では正しい発音を導くための舌の使い方、練習法が多く実践されています。これは摂食嚙下リハビリテーションにも活用できるものが多いと感じています。そこで今回は、東海学院大学の松森久美子先生に小児の発音指導についてご講演をお願いしました。
 業務ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

日時：平成31年3月2日（土） 13:30～16:30（13:00から受付）

場所：朝日大学 1号館3階 第4講義室
岐阜県瑞穂市穂積1851-1

内容：1. 症例検討 25分×2名
発表者

- ① 国立病院機構東名古屋病院 言語聴覚士 豊島義哉氏
 - ② 朝日大学歯学部 口腔病態医療学講座障害者歯科学分野 歯科医師 谷口裕重先生
2. 講演 90分

「小児の発音指導について～その考え方と実際～」講義と演習

松森 久美子先生（東海学院大学 人間関係学部 心理学科 言語聴覚士）

*各自 飲み物（ペットボトル）をご用意ください。舌圧子、ストロー等は研究会で準備いたします。

参加費：会員 1,000円 非会員 1,500円（当日徴収）

申し込み方法：メールまたはFAX、郵便でお申し込みください。電話での問い合わせはご遠慮願います。

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津1286-7 岐阜県嚙下障害研究会

FAX：0574-43-1320 Mail：gifukenengesyougaiikenkyukai@yahoo.co.jp（事務局）

平成31年 月 日

岐阜県嚙下障害研究会 第6回研修会係宛

平成30年度 第6回研修会（平成31年3月2日）参加申込書

1. 氏名：_____ 職種：_____ 勤務先：_____

研究会員 非会員 ※会員の方は、個人宛の案内のラベルに会員番号を記載しています

2. 連絡先：（自宅・職場）

住所：〒_____

電話：_____ FAX：_____